

～お客様と地域を
照らす会社～

宝塚に根付いて53年、
より質の高い住空間を目指して。

月刊てらす画報 第64号

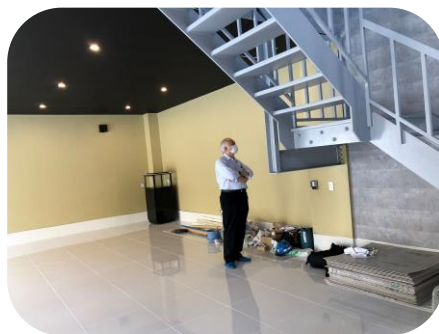
❀宝塚市内新築工事 社内検査❀

宝塚市内の新築工事が竣工間近となりましたので、社内検査を行いました。

図面を見ながら、建物に傷が入っていないか、付いている設備や器具に不具合はないか、打合せ通りの施工ができているかなどを確認しました。他にも、担当者がどのような工夫をしているかを確認、共有できる良い勉強の機会にもなりました。また、設計や現場監督の意図が聞けたり、意見を交わしたり、とても有意義な時間となりました。

まだまだこれから色々な検査がありますので、気を抜かず引き続き頑張っ

て参ります。
*コロナウイルス感染予防の為、マスクを着用して行っております。



施主様へ良い状態でお引渡しができるように、チェックをする社員の目も自然と厳しくなります…。



株式会社てらす
〒665-0822
宝塚市安倉中5-2-33

TEL : 0797-86-3938
FAX : 0797-86-7772

HP <https://www.terasu-y.co.jp>
twitter @yamada_kensetsu
facebook @yamada.kk.jp

発行責任者：寺本 達也
編集担当：総務チーム



<てらもとの上げ潮コーナー>

今月の木鶏会、わが社のメンバーから言葉の力に関する感想が非常に多かった。その感想文を読んで自分の言葉が太陽の光のようになれば願った。人は朝日を浴びると元気にもなるし、夕日を浴びると心穏やかにもなる。太陽の光のような存在に、あこがれる！

さて今月も上げ潮コールで元気よく行くぞ！上げ潮だ！上げ潮だ！えいえいおー！

<がんばったで賞>

チェンさん

休みの日まで出勤して頑張っ

て仕事をしている。

<11月のお誕生日>

松本さん・中塩屋さん

松坂さん・町田さん

おめでとうございます♪



🌸 まちづくりゆめづくり
〜市長と語りましょう〜

独占インタビュー!!

某日、「コロナ禍でもお家でできる防災対策」について、社長が宝塚新市長とFM宝塚で対談！なんと！てらす取材班はその時の写真と感想を入手致しました！



てらす新聞
第★☆☆号
2021.〇.×
(△)
発行者
マッチ売りの
少女

宝塚の街の活性化に挑戦し続けたい。その一環として、宝塚二十三万人の防災キャンプがある。巨額な投資やイベントではなく、人が街に関わり、人とつながっていくことが、街の活性化だと思おう。防災キャンプの取り組みを通じて、街と人が関わればと願っている。

「災害が起こる！」と言われていたのに、宿泊型避難所での防災訓練はしたことがない。もし地域で体育館（避難所）での宿泊型避難所訓練を各まちづくり協議会が行うことができれば、少しずつ人のつながりが増えていくと思う。などを山崎新市長にお話ししました。山崎新市長は歴代の市長とはまた一味違って、この市長だったから、街と人が連携していけるような気がしました。新市長のあふれるばかりのやる気に僕は刺激を受けてとてもいい時間でした。宝塚市に吹く風が変わっていく。その風を体感できた。

🌸今年4月に入社した社員の様子🌸

4月に入社した社員が各チームへ配属されて、半年が経過しました。

そこで、社員のことをもっと知ってもらいたく、右記の質問に答えてもらいました。

今回は新入社員4名のうち、2名を紹介いたします。

設計チーム 岡田

- A1. 建築設計
(プラン作成・実施設計・申請業務等)
- A2. 形の無い所から形の有る物を造る所に楽しさを感じます。
- A3. 大変良いです。
- A4. 田舎のあんまり人に知られていないお店や、場所などを探検することです。

内勤での様子↓



外勤での様子→



☆質問内容☆

- Q1. 現在、どんな仕事を担当していますか。
- Q2. 仕事のどんな部分にやりがいや楽しさを感じていますか。
- Q3. 会社の雰囲気や所属チームの雰囲気はどうですか。
- Q4. 休日の過ごし方



工務チーム ダン

- A1. 建物の改修や新築工事に携わって、現場の施工管理などを学んでいます。
- A2. 職人さんと様々なお話が出来、沢山のことを教えてもらえて、沢山学べるところです。
- A3. 会社の皆さんはいつも優しく、良くしていただいています。また、いつも丁寧に仕事を教えていただいています。
- A4. 家でゴロゴロしたり、日本語や仕事に関することなどを勉強したりしています。